

# 妊婦専門の歯科があると聞きました。 どんな医療機関なののでしょうか？



ロイヤルベルクリニック  
近藤千裕先生

愛知学院大学歯学部卒業。名古屋大学大学院医学系研究科COE博士研究員、愛知学院大学歯学部生化学講座教授を経て葵鐘会歯学部長に着任。

## A マタニティ歯科”といい、 妊娠中・授乳中の人を対象です。

「マタニティ歯科」とは？

近藤先生(以下、近)

安全なお産のため、妊娠周期にそったトータルな歯科治療が目的です。全国でもまだ新しい取り組みで、産婦人科もしくは産科と併設しているクリニックは多くはありません。

「妊娠中に歯科治療を受けてよいのですか？」

近 治療を先延ばしにすると、お母さんにも赤ちゃんにも悪影響を与えることがあります。

「マタニティ歯科」では、産婦人科の協力体制のもと妊娠中から産後の口腔ケア・歯科治療を行います。

「マタニティ歯科」と一般歯科との違いは？

近 「マタニティ歯科」

では、妊娠中に起こる特有の口のトラブルの対処やおなかが大きくなっても辛くない治療、妊娠中でも服用できる薬の対応など、妊娠中や授乳中の患者さんに特化した技術と知識で治療を行います。

「マタニティ歯科」と一般歯科との違いは？

「歯周病も早めに治療した方がよいですか？」

近 はい。歯周病菌による感染症で歯周組織での炎症が起こると、血液中のサイトカインという物質が増え、早産・流産のリスクを高めることがあります。

「妊娠中、歯の健康にどのような気をつけたらいいですか？」

近 妊娠7週頃から作られ始める赤ちゃんの歯のために、良質なたんぱく質、カルシウムなどが摂れるバランスの良い食事が大切です。妊娠中はホルモンバランスが乱れて歯周病や虫歯になりやすいので、こまめに歯みがきやうがいをするといいですね。また、赤ちゃんに歯周病菌や虫歯菌をうつさないため、妊産婦歯科健診は定期的を受けましょう。